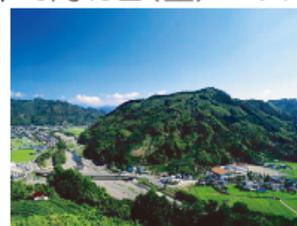


ロータリーに輝きを

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB

藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
 E-mail:club1991@fujieda-rotary.org



<http://www.fujieda-rotary.org>

会長：伊藤 彰彦 副会長：内山 淑夫 幹事：渡邊 芳隆 副幹事：竹田 敏和

第1103回

- ソング 我等の生業・赤とんぼ
- ソングリーダー 平原 望君

■ 会長報告

伊藤 彰彦君

みなさんこんにちは。明日9月20日は彼岸の入りになります。「暑さ寒さも彼岸まで」といわれるように、



この時期を境に気候も変わっていくこととなります。体調管理にはくれぐれも注意してください。今月は奨学生のベト君は本国に帰国しているため、欠席となります。

さて、今週はうちの事務所でこんな事案がありました。皆さんご存知のように社会保険庁のでたらめな年金管理のために、5000万件以上の年金記録が宙に浮いていたことが社会問題として取り上げられ、宙に浮いた年金記録を確定させる作業を国は進めてきました。そうした中で、こんな問題が現実として発生しましたので、ご紹介いたします。

ある企業が20数年前に分社化を図りました。その際、10名ほどの社員をその年の11月25日に親会社から新たに分社化した子会社に移籍させました。

この当時、社会保険の適用については、新設法人は翌月の1日に適用するという取り扱いがなされていました。会社は当時の社会保険労務士に11月26日より移籍させたので、その日からの適用を依頼し、社会保険労務士もその日付けで手続きをし、書類が受理されていたようです。ところが、健康保険証の交付日は12月1日となっていたようです。ところが、会社はこの処理を理解できずに、11月分の社会保険料を

移籍した従業員から徴収していました。それから20数年たって、今回の年金問題が発覚した頃、この移籍した社員の数人が年金受給の年齢となり、年金請求したところ、その、移籍の1か月分が未納になっていたことが発覚しました。そこで、この従業員は当時の給料明細を添付して、年金審査会へ不服申し立てをした結果、従業員の申立てが受理されました。これで終われば問題なかったのですが、実はこの従業員に対して年金給付をする代わりに、会社に対してこの当時の預かった年金の納付と、加算税を求めてきました。当初私はどうせ社会保険料の徴収時効は2年なので、徴収する根拠はないと高をくくっていたところ、このように、過去にさかのぼって従業員の資格を認定した場合は、徴収時効に関わらず会社に請求できると法改正がされていました。

社会保険庁がでたらめなことをしていたにもかかわらず、自分たちの責任は不問にし、会社には、何年後であっても請求できるこの年金法を皆さんはどう感じられますか？

考えれば考えるほど、怒りがこみあげてくる事案でしたので、こんなこともあるんだということをご報告いたします。

■ 出席報告

富澤 賢一君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
36/45 80.00%	39/45 86.67%

(1)欠席者（事前連絡とメイクアップをどうぞ）

- 飯田君 ○植田君 ○川口君 ○富澤静君
- 内藤君 ○望月君 ○森竹君 池谷君
- 江崎君

(2) メークアップ者

中山 恵喜君 (静岡北・焼津)
森竹 正晃君 (静岡北・焼津南)
早川 清人君 (焼津南・焼津)
富澤 静雄君 (焼津南・焼津)
山田 壽久君 (焼津南) 池ヶ谷 勇君 (焼津南)
高杉 光洋君 (焼津南) 桑原 茂君 (焼津南)
望月 誠君 (焼津南) 玉木 末雄君 (焼津南)
鈴木 健夫君 (焼津南) 漆畑 雄一郎君 (焼津)
飯田 敏之君 (焼津)

■ ビジター

加藤 博一君 (静岡西)

■ スマイルBOX 富澤 賢一君

- ・ 100%出席お祝い、すばらしいプレゼント
ありがとうございました。 伴野 正明君
- ・ 100%出席のお祝い、ありがとうございました。
早川清人君
- ・ 結婚祝いありがとうございました。

早川清人君

スマイル累計額 146,000円

■ 会員卓話

樽井 勉君



1995年9月29日、伊藤彰彦 現会長の紹介で藤枝南ロータリークラブに入会した。

この日、ビジョナリーカンパニーが発売され、会社の大転換期となる日となった。

この本を、読んでいくとコンピュータ業界の巨人「IBM」の記述があった。

CTR社 (コンピューティング・タブレット・レコーディング・カンパニー) は、タイムレコーダーと秤の販売会社で、

1921年には不況で倒産寸前までいった会社であった。1924年その会社の社長トーマス・ワトソンが、

『世界に名だたるコンピュータメーカーにな

る。』と決意し「インターナショナル・ビジネス・マシズ」という社名に変更した。

「社名にふさわしい会社になる」と真剣に考えていた彼に感動した。そうだ、俺も日本一の名だたるメーカーにするんだ。と決意した日であった。

ロータリークラブ入会後は、日本一になるべくビジョンを描いた。

1999年カラオケPOSシステム『スーパースター』というブランドを立ち上げ、2003年から全国展開を開始した。

今では、「スーパースター」ブランドのPOSシステムメーカーとして、レジャー・アミューズメント業界でトップクラスのシェアを持ち、

カラオケ店舗向けシステムでは、日本一のシェアを持っている。

来年1月に、日本初のクラウドOES版POSシステムをリリースする。このシステムは、2月よりJOYSOUNDで採用する事が決まっている。

2020年、この「クラウド版スーパースター」で世界制覇を狙っている。

鈴木 寿幸君



昨年度、H26.7月に入会させていただきました入会2年目の東海ガスの鈴木寿幸です。

今日は、このような機会を与えていただきありがとうございます。

初めての「卓話」ですので、自己紹介からさせていただきます。

私は、昭和33年11月10日生まれの55歳です。焼津市で生まれ、現在は妻の生まれた吉田町に住んでおります。家族は妻と息子が二人の家族構成です。焼津市には、88歳の父、80歳の母が元気に暮らしております。

妻も職業をもっており、焼津市の化粧品製造

会社で働いております。

長男は、今年から教員となり、島田市の中学校で働き始めました。

次男は、警察官を目指して、現在勉強中です。

私は、焼津市城之腰という「浜通り」で生まれ、「昭和通り商店街」や映画館が4件ほどあり、当時は大変にぎわっていた記憶があります。

小学校は、焼津南小学校に入学し、一学年6クラスもあり転校生も多く地域に勢いがあった時代でした。小学校でサッカーをはじめ焼津中学、静岡工業高校と勉強はあまりせず、サッカー中心の自由な学生生活を送っておりました。

昭和52年に東海ガスに入社し当時の藤枝支店工事課に配属され、焼津から現在の津村さんがあります「県道焼津藤枝線」(築地街道)を車通勤しておりました。昭和52年、今から36年前の県道はまだ、田園地帯で、片側1車線で道路両端には、側溝もなく雨の日には田んぼに脱輪している車を多く見かけるゆったりしている時代でした。

平成10年までの20年間は主に道路に埋設をしておりますガス導管工事事業に携わりました。

その後、インターネット事業、携帯電話事業、アクア等の新規事業を担当し、現在は、3年後の2017年頃に予定されている「ガス小売全面自由化」に備えた営業体制の見直しを担当しております。

エネルギー関係事業を通じて人生観が変わる出来事が多くありました。

I 「3つのガス事故」

- ① 「昭和54年 国鉄藤枝駅前商店街ガス漏れ中毒事故」
- ② 「昭和55年 静岡駅前ゴールデン街ガス爆発事故」
- ③ 「昭和58年 掛川市「つま恋」プロパンガス爆発事故」

II 「2つの巨大地震」

- ① 兵庫県南部地震「阪神・淡路大震災」
- ② 東北地方太平洋沖地震「東日本大震災」

III 規制改革 (法改正)

- ① 1995年(S60年)通信事業の自由化

- ② 2016年 H28 電気事業自由化

③ 2017年 H29 ガス事業全面自由化
東海ガスというエネルギー会社に携わり、監督官庁である経済産業省、県・市の行政機関、商工会議所等の経済団体の多くの人たちに出会い、いろいろな気付きをさせていただきました。

こんな自分でも地域のみなさんに活かされていることを自覚し、その恩に報いるよう自分のできる範囲で何かしら還元していきたいと考えています。昨年、藤枝南ロータリークラブ入会を機に志太地域の皆さんから信頼され、更には国際的な視野も持ち得る人物となるよう、皆様にご指導をいただきながら活動していきたいと思っておりますのでどうぞ、よろしく願いいたします。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
9/26(金) 第1104回	会員卓話③④	
10/3(金) 第1105回	会員卓話⑤⑥	
10/10(金) 第1106回	会員卓話⑦⑧	
10/19(日) 第1107回	映画上映会	

(担当/漆畑君)